

令和8年度群馬県サッカー協会会長杯サッカー大会 大会要項

群馬県社会人サッカー連盟
会長杯事務局

- ① 日程 4月26日、5月10日(準決勝)、8月1日(決勝)
- ② 出場チームは以下とする。
 - J3参加チーム : 決勝より出場
 - 関東リーグ参加チーム
 - 群馬リーグ1部リーグR7優勝チーム、群馬県総合選手権大会R7優勝チーム
 - 全国クラブチームサッカー選手権群馬県大会R7優勝チーム、大学連盟推薦チーム
 - : 決勝トーナメント1回戦より出場
- ③ 優勝チームは群馬県代表として天皇杯JFA第106回全日本サッカー選手権大会に出場する。
- ④ 大会の参加資格
 - チームは令和8年度に日本サッカー協会に加盟登録している団体であり、選手は当該団体の登録選手であること。
- ⑤ 1チームの選手登録は30名までとする。1試合のエントリーは18名とし、エントリー用紙に先発の選手は○、サブの選手は△を記入し、試合開始90分前までに会場役員に2部提出すること。
- ⑥ 試合中の選手交代は5名以内とし、交代回数は3回までとする。加えて、ハーフタイム時にも交代することができる。また、延長戦においては、その直前の90分間の交代人数および交代回数と合わせて、最大6名かつ合計4回(ただしハーフタイム、延長戦開始前および延長戦のハーフタイムを除く)までの選手交代を行うことができる。
 - 「脳震盪による交代」が発生した場合は、『2025/26年競技規則』の実施手順に従う(専用交代用紙の使用)。
- ⑦ ベンチに入れる人の数は、交代要員7名とチーム役員6名(合計13名以内)とする。
- ⑧ 外国籍選手は、1チーム5名までエントリーできるが、試合出場は3名までとする。
- ⑨ 試合方式
 - 試合時間は90分間、インターバル15分とし、規定の時間で勝敗が決しない場合、準決勝、決勝戦については、20分間(前後半各10分)の延長戦を行い、延長戦でも決しない場合は、PK方式により勝敗を決定する。
- ⑩ 試合は2025/2026年日本サッカー協会の競技規則により実施する。試合において選手は選手証(またはその代用)を持参すること。選手証(またはその代用)を不携帯の選手はその試合に出場することができない。
- ⑪ 主審より退場、退席を命じられた選手、役員は、大会期間中の次の1試合に自動的に出場することができない。その後の処置については、会長杯大会規律・フェアプレー委員会で決定する。
- ⑫ 準決勝、決勝については、試合開始70分前にマッチコーディネーションミーティングを行う。
- ⑬ 審判について
 - トーナメントの審判員は、群馬県サッカー協会審判委員会から派遣する。
- ⑭ 試合が天候上の理由により実施できない場合、社会人連盟運営委員会で天皇杯群馬県代表を決定する。
- ⑮ 保険について
 - 主催者は、参加者の負傷、疾病について一切責任を負わない。なお、スポーツ傷害保険に加入すること推奨する。

大会名義 主催 (公社)群馬県サッカー協会 主管 群馬県社会人サッカー連盟 共催 上毛新聞社、共同通信社